

## 1. 集計結果

### ○回答数

- ・保護者による評価 22人（23人中）
- ・職員による自己評価 16人（16人中）

### ○実施期間

- ・2021年12月25日～2022年1月15日

### ○評価の数値状況

- \*別紙を参照

## 2. 分析・討議

### ○保護者による評価

- ・「活動の場所の面積が適切であるか」は、「はい」が22人ある。「その日の人数や学年によって変わるが、大丈夫だと思う」「広ければいいと思うが、見なければいけない範囲が増えるはず」「安全に遊ぶには適切か」という意見もある。施設は、基準面積を満たしており、指導訓練室は80㎡あるほか、廊下などがあることを、引き続き伝えていきたい。
- ・「指導員の配置人数は適切であるか」は、「はい」が22人ある。「毎回、好きな活動につき添っていただけている」「指導員がほかより多く手厚い」「この人数は必要」「きめ細かく見ていただいている」という意見もある。指導員配置の手厚さが評価されている。
- ・「子どもにとって危険がともなうような、施設や備品の損壊などがないようにされているか」は、「はい」が21人、「わからない」が1人ある。「見える範囲では、（よくここまで）と思うほど」という意見もある。引き続き、施設・備品の安全確保を進めたい。
- ・「虐待と思われるようなことがなくて、子どもを安心して通わせられるか」は、「はい」が22人ある。「子どもたちへの気配りはすばらしい」という意見もある。虐待の心配なしに、安心して子どもを通わすことができると評価されている。
- ・「火災や地震、感染症などの対策がなされているか」「個人情報の取り扱いに十分注意されているか」は、「はい」が22人ある。引き続き、災害・感染症対策、個人情報の取り扱いに留意したい。
- ・「子どもの育ちの状況を確認、保護者との面談もしながら、個別支援計画書が半年に1回は見直し、作成されているか」は、「はい」が22人ある。「定期的に面談があり、安心」という意見もある。
- ・「子どもに応じた活動が作り出されるとともに、屋内や屋外の活動、長期休業中の活動などが工夫されているか」「子どもは活動を楽しみに参加しているか」「活動に満足しているか」は、「はい」が22人ある。「子供の体調を見ながら活動内容を変えてもらい、助かる」「毎回、とても楽しみにしている」「『あした、ゆうやけ？』と聞いてくる」「利用日前夜は、『あしたは学校とゆうやけ！』と、うれしそう」「すてきな工作や作品を多く一緒に作っていただき、感謝している」という意見もある。

活動内容が評価されている。

- ・「入会するとき、運営規程、活動の内容、利用者負担などについて、ていねいに説明がなされたか」「保護者の思いや願いを汲み取るため、懇切に対応されているか」「保護者との面談を行なうなどして、子どもについての状況や意見などを聞き取られているか」「保護者に子どもや活動の状況を報告する機会がつけられているか」「苦情などの意見を寄せたときは、懇切に対応され、改善策をすみやかに伝えられているか」は、「はい」が 22 人ある。「とても丁寧に説明いただき、安心できた」「たいへん話を聞いてくださっている」「毎日、迎えの際や連絡帳で、活動の様子を教えていただいている」という意見がある。保護者への対応が評価されている。
- ・「会報などが定期的に作られて、活動の状況を知らせたり、保護者の交流を促したりされているか」は、「はい」が 22 人ある。「便りを毎月、楽しみにしている。写真もいただく」「会報は、皆さんの様子を楽しく読ませていただいている」という意見がある。会報が評価されている。
- ・「親子行事、きょうだいの会など、保護者や家族が交流できる機会が工夫されているか」は、「はい」が 22 人ある。「初めての親子行事『ミカン狩り』は楽しかった」「まだ参加できないが、楽しみにしている」という意見がある。
- ・「保護者が自主的につくる父母会に協力するなどして、保護者同士のつながりをつくろうとされているか」は、「はい」が 20 人、「わからない」が 2 人ある。「コロナの影響で、その機会が少ないのが残念」「ここ 2 年くらいは、コロナの影響で難しい」「早く世の中が落ち着き、父母会の活動ができればいいと思う」という意見がある。新型コロナウイルス問題で、父母会が予定どおり実施されなかったことが反映しているだろう。

#### ○職員による自己評価

- ・多くの項目で、「はい」が 16 人ある。
- ・「ガラス窓や照明器具などの破損によるガラスの飛散が起こらないような対策をとっているか」は、「はい」が 16 人ある。「飛散防止フィルムを貼ったり、一部アクリル板に替えたりしている」という意見がある。
- ・「食物アレルギーのある子どもには、保護者の指示にもとづいて対応しているか」は、「はい」が 16 人ある。「おやつを別メニューで用意している」という意見がある。
- ・「子どものことがわからないと感じたとき、独りよがりの判断をせず、ほかの職員に意見を聞くなどしているか」は、「はい」が 14 人、「わからない」が 2 人ある。新型コロナウイルス問題で、会話がしにくい状況も反映しているだろう。とは言え、「意見交換をよくする」という意見もある。
- ・「子どもの“問題行動”に出会うとき、わが身に引き寄せるなどして、その理由を共感的に理解しようとしているか」は、「はい」が 16 人ある。「子どもの気持ちに共感できると、葛藤している姿が愛しく思えてくることがある」という意見がある。
- ・「子どもの発達を、ひたすら前進するのではなくて、新しい矛盾を抱え込むと押さえて、子どもを理解しようとしているか」は、「はい」が 16 人ある。「『子どもの発達は、新しい矛盾を抱え込む』ということは、保護者とも共有していきたい」という意見がある。
- ・「子ども理解や実践についての、外部の学習会や講座に参加して、見識を高めよう

としているか」は、「はい」が14人、「いいえ」が2人ある。新型コロナウイルス問題も反映しているだろう。

- ・「保護者から、子どものことでの悩みなどの相談があったときは、懇切に応じているか」は、「はい」が16人ある。「まずは保護者の気持ちを受け止められるよう心がけている」という意見がある。
- ・「親子行事やきょうだいの会などを行なって、保護者・家族が交流を深める機会をつくっているか」は、「はい」が16人ある。「コロナ禍ではあるが、野外の活動をするなどの工夫をしている」という意見がある。
- ・「障害児相談支援事業所の担当者と連絡を取っているか」は、「はい」が16人ある。「定期的に連絡を取ったり、訪問してもらったりして、子どものことを共有している」という意見がある。

### 3. 改善目標

#### ○保護者による評価

- ・ほとんどが、高い評価となっている。何よりも、子どもにとって楽しく参加できる活動を続けていきたい。
- ・保護者には、活動での子どもの様子を伝えることを、引き続き重視したい。新型コロナウイルス問題があるため、保護者会を開きにくい、活動の様子を保護者に伝えるには、記録や写真などを活用する工夫をしたい。
- ・新型コロナウイルス問題のため、父母会（保護者の自主的な活動）が休止されている。それに代わる、保護者同士の交流の機会をどうつくるかを検討していきたい。

#### ○職員による自己評価

- ・ほとんどが、高い評価となっている。子ども1人ひとりを深く理解すること、人格を含めて子どもを丸ごと育てることを、引き続き大切にして活動していきたい。事例検討する機会を設けていきたい。
- ・外部の研修会への参加は、新型コロナウイルス問題があるため、いっそう難しくなっている。オンラインの研修会などへの参加を、機会をとらえて呼びかけたい。

### 4. 公表方法

○保護者・職員への文書の配布（2022年2月より）

○ホームページへの掲載（2022年2月より）